

令和2年度 第7回浪岡自治区地域協議会 《概要》

■日 時 令和3年2月16日(火) 午後1時30分

■場 所 浪岡中央公民館 1階 大ホール

■出席者

○委員：一戸 善正、伊藤 芳男、奥瀬 留美子、小倉 保英、工藤 修一、
後藤 公司、佐藤 文一、佐藤 二彦、清野 葭子、田中 美穂子、
常田 あきえ、奈良岡 寿広、成田 昭子、山谷 和寿（14名）

欠席委員：一戸 チエ、前田 康弘、森 健、山内 一修、山田 欣也

○職員

浪岡区長：棟方 牧人、浪岡事務所副所長：三浦 大延、次長：小笠原 聡

企画部財政課長：白戸 高史、主幹：渡邊 健徳

浪岡事務所 総務課長：小倉 信三 主幹：一戸 健司

地域づくり振興課長：木村 浩一

事務局（地域づくり振興課）：鳥谷部 稚子、田中 綾子、山谷 未侑

■会議内容

案 件

令和3年度当初予算（案）と主な取組について

企画部財政課長から、資料に基づき当初予算（案）概要及び、主に浪岡地区に関連した取組について説明。

◎委員からの主な意見等

委 員

先日浪岡北小学校の授業参観でパソコンの授業を見学しましたが、先生のパソコンがなかった。令和3年度のGIGAスクール推進事業で先生用パソコンを準備するということですか。

また、職員室からパソコン室まで遠いために電波が届かず、ネットワークが繋がらないそうだが、今後工事されるのか。

財政課長

これまで先生はパソコン教室にあるパソコンを活用しておりましたが、子ども達は授業で特殊なOSのパソコンを使用しており、同じものでないと支障があるため、令和3年度で先生用パソコンを準備することとなっております。校内ネットワークは令和2年度予算で整備することとしており、令和3年度に工事費は計上しておりません。

- 会 長 教育委員会から何かの機会に回答をいただきたい。
- 委 員 学校トイレ洋式化改修とあるが、和式も使えないと災害時に困る。災害に備えて、子ども達に携帯用トイレの体験もさせるべきと考えます。要望です。
- 委 員 以前、コンパクトシティアンドネットワークの取組で、事業を実施すると説明があったと思うが、調査費も計上されていないのはどういうことか。
- 次 長 コンパクトシティアンドネットワークは計画の話であって、必要があれば事業化するという。実施するという説明ではなかったはずです。
- 委 員 銀地区のほ場整備について、県と市農林水産部から地区に説明があり、市の負担金が決まれば調査費を付けることになっていたと思うが、どうなったか。
- 次 長 農林水産部に確認して回答します。

その他

令和3年度組織・機構の見直しについて

区長から、浪岡事務所を「浪岡振興部」に改称して部局として残すことになったこと、また、4月1日から清野葎子副会長が「浪岡福祉推進監」として配置される予定であることを報告した。

◎清野副会長あいさつ

辞令はまだなので実感がわからないが、保健師の経験を活かし、浪岡地区住民が健康で長生きできるようにお手伝いしたいと考えています。

◎委員からの主な意見等

- 委 員 部になるとはどういうことですか。事務所から変更した理由を教えてください。
- 副所長 浪岡事務所は、自治法に基づき浪岡地域自治区に「事務所」を置くということで「浪岡事務所」という名前でした。
自治区が終了するので「事務所」がなくなるが、今後「浪岡事務所」を同じ部局として残すうえで、「事務所」というよりは「部」という形でつけた方がいいだろうという判断が働いたものと考えております。

自治区があつて事務所がある時は、「所長」「副所長」という者がいて、浪岡自治区の場合は「区長」を置いたことで、部長職に「副所長」という名前を充てておりましたが、「浪岡振興部」という形になりましたので、事務所のトップは部長、次が次長という形の役職になろうかと思ひます。

委員 「浪岡振興部」の「振興」の意味はどのようなものか。また、農林水産部長と浪岡振興部長はどちらが優位なのか。

副所長 これまでも農業振興と商業振興の立場で地域振興を進めてきたところであり、今後も浪岡地区の振興に努めていくとの思いが込められているものと考えております。農林水産部長と浪岡振興部長は、並列の立場となります。

委員 事前に聞いていればもっと何か意見できたと思うが、残念だ。

(会議終了 午後2時35分)